

24 文化文政時代の文化

- (1) 『古事記』や『日本書紀』などの日本の古典を研究し、仏教や儒教が伝わる前の日本古代の思想を明らかにしようとする学問を何というか？
()
- (2) 『古事記』を研究し、a)(1)の学問を大成した伊勢出身の人物の名、b)その人物が著した書の名をそれぞれ答えなさい。
(a) (b)
- (3) オランダ語によってヨーロッパの文化を学ぶ学問を何というか？
()
- (4) 1774年、オランダ語の解剖書『ターヘル・アナトミア』の翻訳書が出版された。a)この翻訳書の名、b)翻訳作業に関わった人物を1人、それぞれ答えなさい。
(a) (b)
- (5) ヨーロッパの測量技術を学び、幕府の命で全国の海岸線を測量して正確な日本地図を作成した人物の名を答えなさい。
()
- (6) 文化文政時代に将軍として在職していた、江戸幕府11代将軍の名を答えなさい。
()
- (7) (6)の将軍の頃に発展した文化は何文化と呼ばれるか？
()
- (8) (7)の文化のa)中心地、b)担い手をそれぞれ答えなさい。
(a) (b)
- (9) 錦絵と呼ばれる多色刷りの版画を創作した人物の名を答えなさい。
()
- (10) 「婦女人相十品」などの多くの美人画を描いた人物の名を答えなさい。
()
- (11) 個性的な役者絵や相撲絵を描いた人物の名を答えなさい。
()
- (12) 「富嶽三十六景」を描いた人物の名を答えなさい。
()
- (13) 「東海道五十三次」を描いた人物の名を答えなさい。
()
- (14) 政治への風刺や世相を皮肉ってよまれた、a)俳諧から派生したもの、b)和歌から派生したものをそれぞれ答えなさい。
(a) (b)
- (15) 俳諧において、a)写実的な句をよんだ人物、b)農民の生活感情をよんだ人物の名をそれぞれ答えなさい。
(a) (b)
- (16) 『東海道中膝栗毛』を書いた人物の名を答えなさい。
()

(17) 『南総里見八犬伝』を書いた人物の名を答えなさい。

()

(18) 庶民が旅行しやすくなったことで、湯治や観光を兼ねた寺社参詣が流行した。中でも、伊勢神宮に参詣することを何というか？

()

(19) 三都を中心に、全国各地で学者が私塾を開いた。このうち、a)大阪で適塾(適々斎塾)を開いた人物、b)長崎で鳴滝塾を開いた人物の名をそれぞれ答えなさい。

(a) (b)

(20) 諸藩が武士の子弟に武芸や学問を教えるために設立した教育施設を何というか？

()

(21) a)米沢藩、b)水戸藩に設立された(20)の教育施設の名をそれぞれ答えなさい。

(a) (b)

(22) 「読み・書き・そろばん」などの実用的な学問を教えた、庶民のための教育施設を何というか？

()